

ゴールデンウィーク中も引き続き、 家畜伝染病の防疫対策の 徹底をお願いします!

国外の状況

●アフリカ豚熱 (ASF)

- ・**韓国釜山の港や空港付近で発生が継続**しており、日本・台湾以外の**アジア諸国で発生**が確認されています。
- ・入国規制の緩和(2022年10月)以降、入国者が増加しているなか、携帯品として**違法に持ち込もうとした豚肉製品**からASFウイルスが検出。

国内の状況

●豚熱 (CSF)

- ・飼養豚では**令和6年2月に90例目**が発生。これから野生いのししの活動が活発化することから、継続的な対策が重要。

●高病原性鳥インフルエンザ (HPAI)

- ・R4シーズンは**26道県84事例で、約1,771万羽が殺処分**。
- ・R5シーズンは**9県10事例、79.3万羽の発生を確認**。渡り鳥の移動が続くゴールデンウィークの期間も**警戒の継続**が必要。

家畜伝染病の防疫対策に万全を期すため、

※**不要不急の海外渡航は自粛**してください。

※**衛生管理区域、畜舎内への病原体の侵入防止**を徹底してください。

- ・関係者以外は衛生管理区域や畜舎に立ち入らせない。
- ・不要な物を持ち込まないよう、看板等を設置する。
- ・従業員も含め、衛生管理区域や畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合、専用の衣服や手袋・長靴を着用する。
- ・野生動物の侵入防止対策として、防護柵・防鳥ネットの設置と定期的な点検及び必要に応じて修繕を実施する。

毎日の**健康観察**を行い、**死亡頭羽数の増加**等異状を見つけた場合には速やかに**家畜保健衛生所に連絡**してください。

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018